

2012年(平成24年)6月22日(金曜日)

中 一 乗 月

遺品整理会社社長
孤立死の実態紹介
岐阜で講演会
孤立死の実態や向き

孤立死の参加者ら
から聞く実態
＝岐阜市橋本町のハートフルスクエアGで

合い方を学ぶ講座が二
十一日、岐
阜市橋本町
のハートフ
ルスクエア
Gで開か
れた。市生
涯学習セン
ターの主催で、市民ら
約二百人が聴講した。
講師は遺品整理専門
会社キーパース(東京)
の吉田太一社長(四七)が
務めた。吉田さんは創
業の経緯について「引
越し会社の仕事の中
で遺品整理に悩む依頼
者が多かった」と説
明。自らの経験から、
孤立死が高齢者のみ
ならず五十代にも広が



ていることや、男性が
八、九割を占めること
を紹介した。
また、孤立死防止の
ために周辺住民と積
極的に関わるよう呼
び掛けた。吉田さん
「ひっそりと暮らす
のをやめて、周囲に気
づかれるような行動
をしましょう」と話す
と、参加者らは笑い
ながら、大きくうな
ずいていた。

(中川耕平)

2012年(平成24年)6月22日(金曜日)

言 置 一 乗 月

孤立死の現状 岐阜市で講演

孤立死をテーマにした講
演会「無縁社会から絆社会
へ」遺品整理の現場に学ぶ
」が21日、岐阜市のハ
ートフルスクエアGで開か
れ、遺品整理専門会社「キ
ーパース」(東京都大田区)
社長の吉田太一さん(47)
が、自身の経験をもとに、
孤立死の現状や課題につい
て語った。写真。

年1500件の遺品整理を
行っており、このうち約3
00件が孤立死だという。
講演会には、市民約10
0人が参加。吉田さんは、
孤立死の8割が男性で、高
齢者よりも50歳代、65歳未
満の年代が多いという現状
を紹介し、「男性は『助け
てほしい』と言えない不器
用な部分があり、それが要
因の一つ」と語った。

